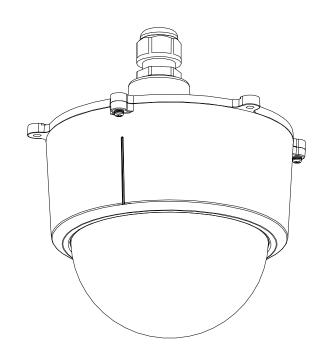
# **MITSUBISHI**

## 屋外ドーム型カメラケース

形名

B - 9860

# 取扱説明書/保証書



このたびは屋外ドーム型カメラケースをお買い上げいただき、ありがとうございました。 ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読み下さい。 取付工事は、販売店または専門の工事店が実施して下さい。間違った工事は、故障や事故の原因になります。取付工事部品は必ず付属部品および指定の部品をご使用下さい。

当社指定部品を使用しないと故障の原因となります。

取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読み下さい。

保証書は、この取扱説明書についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受け下さい。

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行う場合があります。

SM-Y8217A

U871Z247001A

©2012 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED この取扱説明書は再生紙を使用しております。

この取扱説明書は再生紙を使用しております。 2012年11月作成

#### 使用上のご注意説明書

- ●本文中に使われる「図記号」の意味は右のとおりです。
- ●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、 正しく安全にお使い下さい。
- ●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な 内容を記載していますので、必ず守って下さい。
- ●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも 見られるところに保管して下さい。

$\Diamond$	禁止	•	指示を守る
<b>©</b>	分解禁止	(1)	電源プラグを抜く



# 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに 結びつく可能性があるもの

万一異常が発生したら、 同軸ケーブルをカメラもしくは ネットワークレコーダーから 抜く、又はネットワークレコーダーの 電源をすぐ切る!

映像が出ない、煙、変な音においがするなど、異 常状態のまま使わないで下さい。

火災の原因となります。

このようなときはすぐに同軸ケーブルをカメラもしくはネットワークレコーダーから抜く、又はネットワークレコーダーの電源スイッチを切り、その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなったのを確認して販売店に修理をご依頼下さい。

#### 同軸ケーブルを傷つけたり、 加工しない

同軸ケーブルに重い物をのせたり、 熱器具に近づけないこと。ケーブルが破損します。 傷ついたケーブルをそのまま使用すると火災、 感電の原因となることがあります。

ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災、感電の原因となります。

また、ケーブルを鋭角に曲げて施設した場合や、ケーブルの上に長時間物が置かれていた場合、伝送距離が落ちる原因となります。

ケーブルが傷んだらすぐ販売店にご連絡下さい。

#### 強度が十分なところに取付ける

ぐらついた台の上や傾いた所、弱い壁面、 天井などの不安定な場所に取付けないこと。 またバランス良く取付けること。落ちたり、 倒れたりしてけがの原因になります。取付けは 販売店にご依頼下さい。

# 雷が鳴り出したら、本機や接続したケーブルに触れないで下さい



(工事時を含む)

感電の原因となります。

#### ケースははずさない。 改造しない

本機の内部にさわったり、改造すると 火災・感電の原因となります。 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼下さい。

#### 高温環境下で使用時は筐体に 触らない



高温環境下での連続運転後に筐体に触る場合、 同軸ケーブルを抜き、冷ましてから本機に 触って下さい。



誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに 結びつく可能性があるもの

#### 指定のレコーダーを使用する

指定のレコーダー以外で使用すると、 火災の原因となります。



#### 薬品や有害ガス雰囲気内で使 用しない



爆発したり火災の原因となります。

#### ぬれた手で同軸ケーブルの 抜き差しはしない

ぬれた手での同軸コネクタの抜き差しは しないで下さい。



#### 異物を入れない

金属類や燃えやすいものなどが入ると 火災の原因となります。 指定カメラ以外は、入れないで下さい。



#### BNC コネクタの接続を確実に行うこと

差し込みが不完全ですと、感電や発熱に よる火災の原因となります。



#### ポリ袋で遊ばない

幼児の手の届くところに置くと、頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ、 窒息し死亡する恐れがあります。





誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財 などの損害に結びつく可能性があるもの

#### 次のような置きかたはしない

火災・感電の原因となることがあります。

- ●ほこりの多い所。油煙のかかる所。
- ●風通しの悪いところ、狭い場所に押し込む。
- ●じゅうたんや布団の上に置く、布などをかける。
- ●熱器具のそば。

#### 重い物をのせない、 踏み台にしない、 無理な力を加えない



本機の上に重い物を置かないで下さい。 バランスがくずれて倒れたり、落下して けがの原因となることがあります。 本機を踏み台にしたり、無理な力を加えないでくだ さい。壊れたり、落下してけがの原因となることが あります。特にお子さまにはご注意下さい。

#### 国外での使用禁止

本機を使用できるのは日本国内のみです。 外国では使えません。

This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

#### | 移動させる場合は外部の接続 | 線をはずす

ケーブルに傷がつくと、火災・感電の 原因となることがあります。 移動させる時はケーブル、機器の接続を はずしたことを確認して下さい。



#### 定期的にお掃除を

販売店におまかせください。定期的な 掃除は火災、故障を防ぎます。 特に梅雨期の前に行うのが効果的です。 内部掃除費用については販売店にご相談下さい。



#### 長期間ご使用にならないときは

安全のため、必ずネットワークレコーダーの 電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



#### カメラの取扱説明書をよく読む

正しく安全にお使いいただくために、 ご使用の前に必ずカメラの取扱説明書を よくお読み下さい。



#### 車載用機器ではありません

衝撃、振動のある所に設置すると故障の 原因となります。



例)車両、船舶、航空機、機関室、工事用機械など

# お願い

#### 持ち運びはていねいに

本機は落下すると破損する可能性があります。持ち運びには十分に注意して行って下さい。

#### 本体のお手入れは

お手入れの際は電源供給を切ってください。 汚れはやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れ がひどいときは水にうすめた中性洗剤に浸した布を よくしぼり、拭いて下さい。

#### ケースを傷めないために

ベンジンやシンナーなどで拭くと変質する原因となります。

【化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従って下さい。】

#### ドームカバーのお手入れは

ほこりや汚れが付着した場合に映像がぼける可能性があります。ほこりや汚れが付着した場合は、レンズクリーナーやエチルアルコールなどを用いて表面にキズが付かないようにレンズクリーニングペーパー (メガネやカメラ等の清掃に使うもの)で拭き取って下さい。

#### 使用温度範囲でご使用を

カメラを設置される周囲の温度は、-10℃~+40℃、湿度は90%以下(結露しない場所)でご使用ください。特に調理室やボイラー室など温度や湿度の高い所での使用は、性能を低下させますので離した位置でご使用下さい。

#### カメラを太陽に向けないで

カメラケースに搭載したカメラを使用しているとき、 使用していないときにかかわらずカメラを太陽に向け ないで下さい。

#### ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部又は全部を書面により事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

保証 書

の場の人	この格した。これによっている。	人で、 と、 本書を提示 [本書が出] 本書は再発	イヘだない。 保証書にど言	間内のサー ために記載し ばざいますの	 <b>+</b> {	コミュニケ
	樣				サボヤヤイン	
製造番号		⊢		販売店住所・店名		
B-9860	お客様	ご住所	TEL	年月日26	1年間	
光	<del>1</del> \$	夲	様	保証期間		

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。

本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。 保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

# **★三菱電機株式会社**

コミュニケーション・ネットワーク製作所 郡山工場 TEL(024)932-1220(大代表) 〒963-8586 福島県郡山市栄町 2 番 25 号

TEL

お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ

#### 1. 特徵

1. 概要

本製品は当社製ネットワークカメラ NC-8600 用の屋外ドーム型カメラケースです。

2. 機能

防水性: IP66 (JIS C 0920 耐じん・耐水形)

3. 使用温度

-10 ℃~+40 ℃、90%以下(結露なきこと)

4. 適合ケーブル

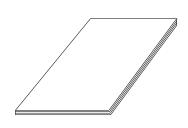
カメラケース本体へ引き込み可能な適合ケーブルは「3C-2V,5C-2V」です。「7C-2V」を ご使用になる場合は、カメラケース本体の外部でケーブルを中継接続しご使用下さい。 (注) ケーブル中継接続部は確実に防水シールを行って下さい。

#### 2. 構成

1. カメラケース本体 (B-9860) ------2. 取扱説明書/保証書(本書)------1 部 3. カメラカバー (カメラケース内に同梱) ----- 1 個 4. カメラ取付けネジ M4×10 (カメラケース内に同梱) --5. 乾燥剤 ---

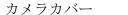


カメラケース本体

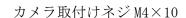


取扱説明書/保証書(本書)







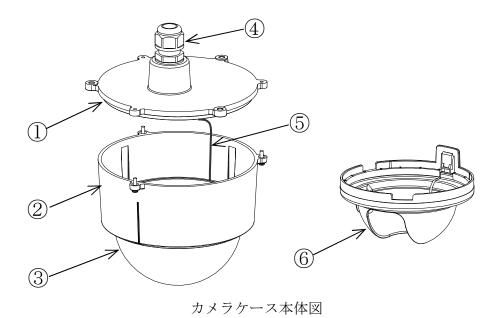




乾燥剤

## 3. 使用工具類(次の道具、材料を用意して下さい)

- + ドライバー (呼び番号1番) + ドライバー (呼び番号2番)
- lacktriangle ホールソー( $\Phi$ 50mm穴あけ用) lacktriangle ドリル( $\Phi$ 3mm穴あけ用)
- 取付けネジ:M4相当 3本



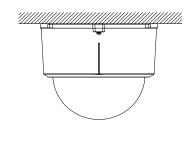
①ベース

カメラを取付けるためのベースです。

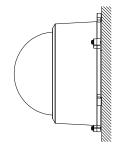
- ②カメラケース
- ③クリアドーム
- ④同軸ケーブル引き込み用防水ブッシュ外部より同軸ケーブルを引き込む際に使用する防水ブッシュです。
- ⑤安全ワイヤー ドームカバー脱落防止の為のワイヤーです。
- ⑥カメラカバー カメラのレンズ周辺を覆うカバーです。 レンズ周囲を覆うカバーと、搭載カメラ本体へ取り付けるアダプターで構成されます。

#### 5. 設置上の注意

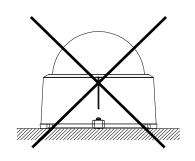
- 1. 本製品は天井に取付ける場合と、壁に取付ける場合の2通りの設置方法があります。
- 2. 本製品は十分な強度を持った場所に取付けて下さい。取付け強度が不足していると、モニター上で映像がブレたり、最悪の場合、落下の危険があります。また、エアコン等振動の発生する機器の近くに設置しないで下さい。



天井に取付ける場合



壁に取付ける場合



据え置き取付けはできません

#### 6. 設置手順

カメラケース本体設置作業の流れを以下に示します。 詳細は「7項、設置方法」記載内容をご確認下さい。

1. 設置面に穴加工をします。

関連項目:7.1項

■ 天井または壁面に、カメラケース本体取り付け用の穴加工を行います。

2. カメラケース本体のベースを固定します。

┃ 関連項目:7.2~7.5項

同軸ケーブルを防水ブッシュから引き込み、カメラケースのベースを天井 または壁面に据え付けた後、ケーブル先端に BNC コネクタを取り付けます。 (注) カメラ本体を取り付けるまで防水ブッシュのキャップはロックしないで下さい。

3. ドームカメラ本体を取り付けます。

関連項目:7.6、7.7項

カメラ本体のマウントをベースに固定します。その後 BNC コネクタを接続し、同軸ケーブルを押し戻しながら、カメラ本体をマウントに固定します。

4. カメラケース本体を一旦設置面から取り外し防水処理を行います。

関連項目:7.8項

カメラケースのベースをカメラ本体ごと一旦設置面から取り外し、防水ブッシュのキャップ固定と防水シール処理を行います。

(注) <u>同軸ケーブル引き込み口に隙間が開くと、防水不良となります。</u> 確実に防水処理を行って下さい。

5. カメラケース本体のベースを固定します。

関連項目:7.9項

▼井または壁面にドームカメラ本体毎再度カメラケースのベースを据え付けます。

6. 画角・ピントを調整する。

関連項目: 7.10項

↓ ドームカメラ本体の画角・ピント調整を行います。

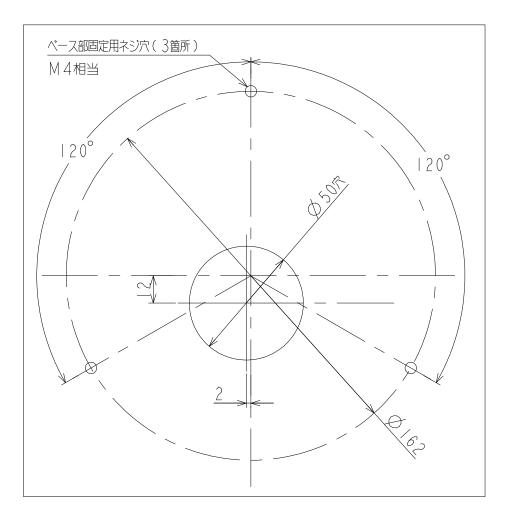
7. カメラケースを固定します。

関連項目:7.11~7.13項

レンズ周囲にカメラカバーを取り付け、カメラケースをベースにネジ締めし固定します。

#### 7. 設置方法 (天井または壁面穴加工)

- 1. カメラを取付ける場所に、同軸ケーブル引き込み用の穴( $\phi$ 50)とベース部取付け用の穴 3 ケ所をあけます。
  - (注)壁に取付ける場合は、下側に FRONT マークがくるように取付けます。





天井面または壁面加工図

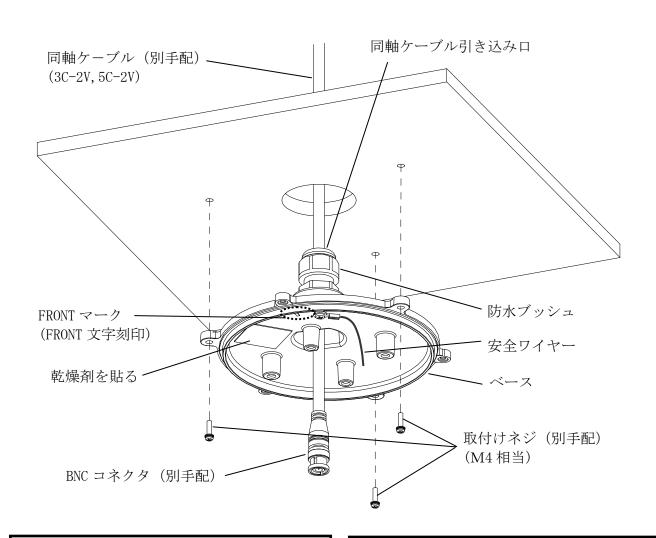
\*ベース部取付け用穴サイズは取付けネジを考慮して決めてください。 (M4 相当) 取付けネジは付属しておりませんので、取付け場所の材質等を考慮してご用意下さい。



天井又は壁面に十分強度があることを確認 してから施工して下さい。

取付け後、同軸ケーブルを無理に引っ張る等の行為は行わないで下さい。本体が破損する恐れがありますのでご注意下さい。

- 2. 同軸ケーブルをベース部同軸ケーブル引き込み用防水ブッシュから引き込みます。
- 3. ベースをネジ3個で天井又は壁に取付けます。
  - (注) 天井に取付ける場合、カメラを向けたい方向に FRONT マークがくるように取付けます。 壁に取り付ける場合は、下側に FRONT マークがくるように取り付けます。
  - \*取付けネジは付属しておりませんので、取付け場所の材質等を考慮してご用意下さい。 (M4 相当)
  - \*ベースとカメラケースは安全ワイヤーでつながっています。天井又は壁に取付ける際は安全に注意 して取付けを行って下さい。
- 4. 同軸ケーブル先端に BNC コネクタを取付けます。
  - (注) BNC コネクタ取り付け方法は、カメラ本体の取扱説明書をご欄下さい。
- 5. 乾燥剤をベースに貼付けます。





# 警告

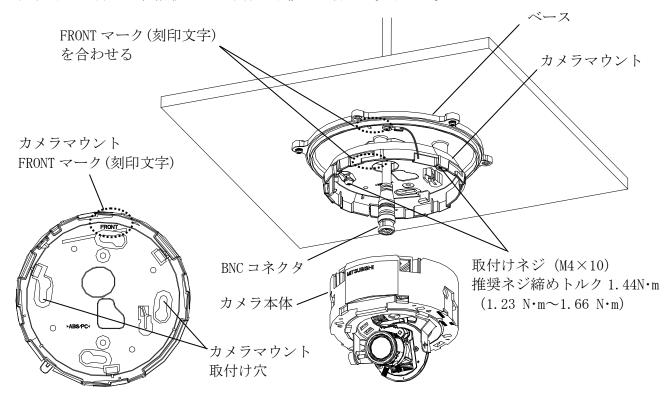
必ず同軸ケーブルに接続される周辺機器の 電源を切って作業して下さい。



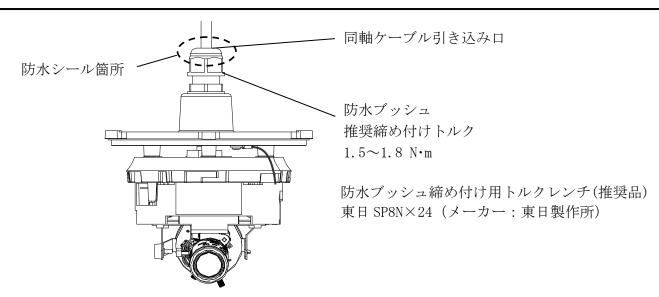
# 注意

天井又は壁に十分強度があることを 確認してから施工して下さい。

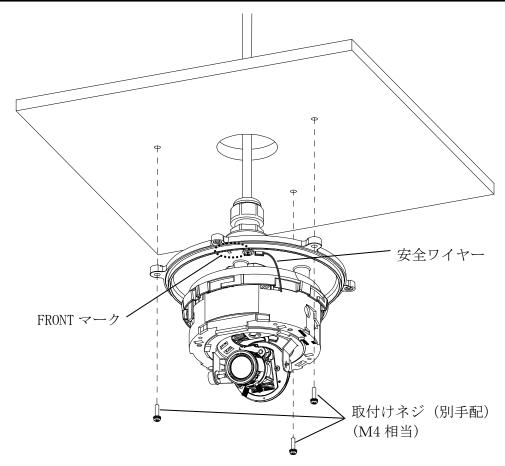
- 6. ベースにドームカメラのカメラマウントを付属のネジ (M4×10) 2 個で固定します。
  - (注) ベースとカメラマウントの FRONT マークを合わせて取付けます。
- 7. BNC コネクタを接続し、同軸ケーブルを押し戻しながらカメラ本体をカメラマウントに取付けます。
  - (注)取付け詳細は、搭載カメラ本体の取扱説明書をご覧下さい。



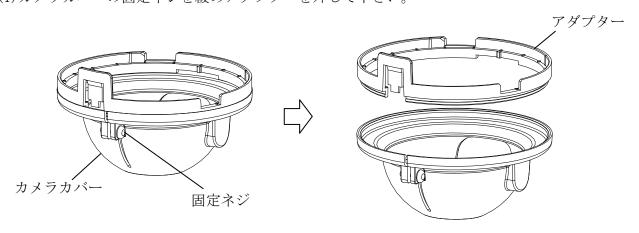
- 8. 取付けたカメラ本体をベースごと一旦設置面から取外し、同軸ケーブル引き込み口の防水ブッシュを締付け、防水シールを行って下さい。
  - \*同軸ケーブル引き込み用防水ブッシュの締め付けが緩かった場合、防水不良の原因になります。 防水ブッシュは確実に締め付けてください。さらに締め付けた後、ケーブル引き出し口に隙間が 開かないよう、自己溶着テープや防水テープをしっかりと巻き付け、防水シールを行って下さい。



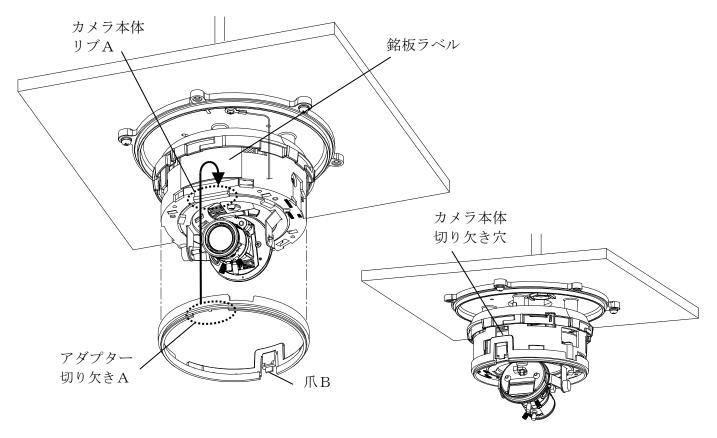
- 9. ベースをネジ3個で天井又は壁に取付けます。
  - (注) 天井に取付ける場合、カメラを向けたい方向に FRONT マークがくるように取付けます。 壁に取付ける場合は、下側に FRONT マークがくるように取付けます。尚、カメラの映像が 天地反転しますので、ネットワークレコーダーまたはビューワ側で切替えて下さい。 設定詳細については、お求めの販売店にご相談下さい。
  - \*ベースとカメラケースは安全ワイヤーでつながっています。天井又は壁に取付ける際は安全に注意して取付けをおこなって下さい。



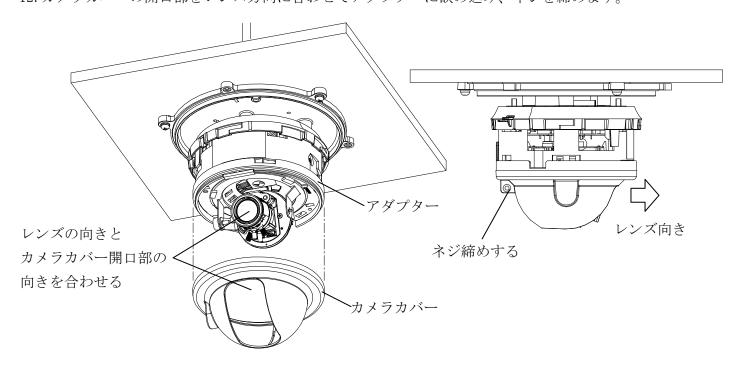
- 10. 目的に合わせ画角、ピントの調整をおこなって下さい。
  - (注) 調整詳細は、搭載カメラ本体の取扱説明書をご覧下さい。
- 11. カメラカバーを搭載カメラ本体に取り付けます。
  - (1) カメラカバーの固定ネジを緩めアダプターを外して下さい。



(2) アダプターの切り欠きAをカメラ本体リブAの裏側に引っ掛け、次に爪Bをカメラ本体背面側の切り欠き穴に嵌合し取り付けます。

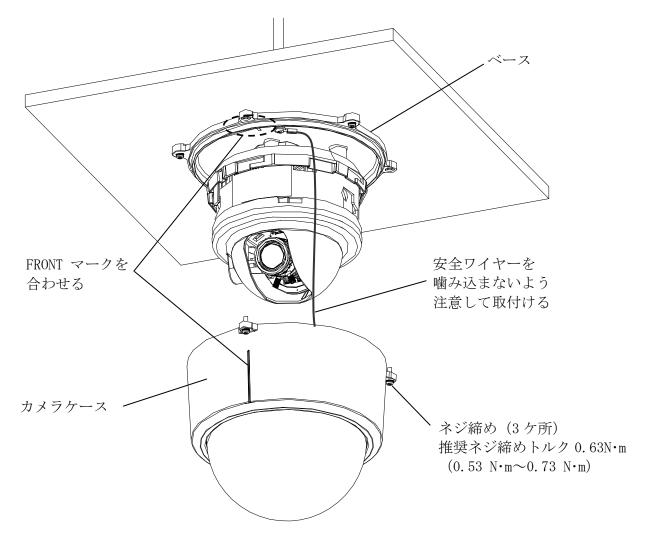


12. カメラカバーの開口部をレンズ方向に合わせてアダプターに嵌め込み、ネジを締めます。



(注) レンズの上下方向の設置角度が水平から-20°付近、画角が最広角(ズーム:W方向)の 条件において、出力映像に影が映る場合があります。必要に応じてレンズの向き、画角を 再調整して下さい。

- 13. カメラケースの取付け
  - カメラケースを本体に取付けます。
    - (注1) カメラのドームカバーは使用しません。
    - (注2) ベースとカメラケースの FRONT マークが合うように取付けて下さい。
    - (注3) カメラケースを本体に取付ける際は、安全ワイヤーを噛み込まないように注意し 3 箇所のネジを均等に締め付けて下さい。



\*カメラケースネジの締め付けが緩かったり、均等でなかった場合、防水不良の原因になります。 ネジ締めは確実におこなって下さい。

#### 8. お手入れのしかた

- 1. 電源を切ってからお手入れをして下さい。
- 2. 汚れがひどいときは、水で十分うすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり、拭いて下さい。

#### 9. 故障かな?と思ったら

下記の点をもう一度お確かめ下さい。お確かめの結果、なお異常のある場合は、機種名、接続構成、現象および発生時の状況を記録し、電源を切ってからサービスをお申しつけ下さい。

- 1. 各ユニットの電源プラグがはずれていませんか?
- 2. 同軸ケーブルは正しく接続されていますか?
- 3. カメラに適合した規格の同軸ケーブルを使用していますか?
- 4. モニターの電源スイッチは ON になっていますか?

#### 10. 保証とアフターサービス

- 1. 本保証書は、販売店が所定事項を記入後お渡ししますので、お受け取りの際は「保証期間」、「販売会社」をご確認の上、大切に保管して下さい。
- 2. 保証規定
  - (1) 保障期間内(お買上げ日より1年間)に正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。
  - (2) 保証期間中でも次の場合には有料修理になります。
    - ① ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
    - ② 火災、地震、水害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源及びその他天災地変などによる故障及び損傷。
    - ③ 特殊環境(たとえば極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃など)による故障及び損傷。
    - ④ 本書のご提示がない場合。
    - ⑤ 本書の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
    - ⑥ 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。 (THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN)
- 3. 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後7年です(性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品です)。詳しくはお求めの販売店にご相談下さい。

#### 11. 仕様

構造 IP66 (JIS C 0920 耐じん・耐水形) 周囲温度 -10°C ~40°C 90%RH以下(但し、結露なきこと) 周囲湿度 質量 0.76kg 以下 途装色 アイボリー (マンセル 7.5Y9/1) 外形寸法 φ150.4×129.0(H)mm (突起部除く) 付属品 取扱説明書/保証書 : 1 乾燥剤 : 1 カメラカバー : 1 M4×10 ネジ : 2

